

令和8年度 事業計画

1 基本方針

近年、わが国では地震や気候変動の影響等による大規模な自然災害が頻発しています。本県においても、今年1月に発生した島根県東部を震源とする震度5強の地震により建物被害や液状化による農地被害を受けました。さらに、2月には県内各地で9年ぶりに大雪に見舞われ、様々な交通障害が発生しました。これらの災害等に対し、応急復旧や被災住宅のブルーシート掛け、また迅速な除雪作業を行い、地域住民の暮らしの安全・安心に大きく貢献するなど、まさに「地域の守り手」としての役割を十分に発揮しているところです。

しかしながら、少子高齢化により労働力人口が減少する中、建設業界でも若年入職者の減少や就業者の高齢化が進んでおり、今後も「地域の守り手」として持続的に役割を果たしていくためには、処遇改善や働き方改革を強力に推進し、担い手を確保・育成していくことが喫緊の課題となっています。技士会では、若手技術者や技能者の新規入職を促進するため、工業系高校生との意見交換や現場見学、インターンシップの受け入れなどの活動を行っていますが、さらに戦略的な情報発信により、業界のイメージアップを図るとともに、若手技術者の資格取得への支援や女性技術者が働きやすい職場環境づくりなども積極的に行っていくことが必要です。

また、昨年、埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故のように、全国各地で社会インフラの老朽化が深刻化しています。これからは、生活基盤となる社会インフラの維持管理や更新による防災・減災、国土強靱化の取組も益々重要になっています。

昨年閣議決定された「第1次国土強靱化実施中期計画」では、推進が特に必要となる施策として、ライフラインの強靱化や防災インフラの整備・管理などが掲げられました。今後、予防保全型メンテナンスや老朽化したインフラの修繕を着実に実施するため、土木施工管理技士に対する期待はさらに高まっています。

技士会がこの期待に応えていくためには、日ごろから自己研鑽に励み、技術力の向上を図ることが重要となるため、技士会として講習会や技術発表会等により知識とスキルの向上を支援する必要があります。また、行政機関と連携して、施工時期の平準化、適正な工期設定、工事書類の簡素化、ICT施工の推進、BIM/CIMや建設DXの導入などにより生産性の向上や業務の効率化を図り、限られた人員でも効率的に施工できる体制づくりが求められます。

これらのことから、技術者の社会的地位の向上を目指し、次代を担う人材の確保・育成に努め、技術者の処遇改善を図るため、次の事業を積極的に推進していきます。

令和8年度事業計画

2 事業概要

1 調査研究事業

1) 技術力の向上及び社会的地位の向上

(1) 各種研修会・講習会の実施

- | | |
|--------------------------|----|
| ①土木技術に関する講習会等の開催 | 5回 |
| ②技術発表会の開催 | 1回 |
| ③土木施工管理技術検定試験受験準備講習会（1級） | 1回 |
| ④監理技術者講習の開催 | 3回 |
| ⑤土木工事現場視察（地区技士会実施）への支援 | 随時 |

2) 工事の安全・品質及び効率の向上

(1) 地区技士会が実施する技術研修会及び現場見学会

- | | |
|---------------|----|
| 安全パトロールに対する助成 | 随時 |
|---------------|----|

3) 若年者の入職促進・人材育成

(1) 戦略的広報の展開

建設業の魅力を県民・高校生・大学生に発信し、若年者の雇用促進、人材育成の拡大を図るための事業

- ① 高校生、大学生への出前講座
- ② 高校生、大学生へのインターンシップ
- ③ 高校生への進路説明会及び進路ガイダンス
- ④ 若者向けリーフレットの活用
- ⑤ 建設業協会主催事業への協賛

(2) 行政機関主催事業への協賛

2 啓発・支援事業

1) 制度の普及、表彰、情報収集

(1) 表彰事業の実施

(2) 技術論文の募集・表彰及びその活用

(3) ホームページを活用した情報の提供

- ① 意見交換会の結果掲載

- ② 会員サービスのための技術論文公開
- ③ 行政庁等からの諸通知、技術に関する資料の掲載
- (4) 会誌「JCMレポート」の寄稿募集、配布
- 2) 継続学習制度（CPDS）の推進
 - (1) 継続学習制度に関する情報収集
 - (2) 継続学習制度の管理運営
 - ① 学習履歴証明書の発行等
- 3) 土木施工管理技士資格取得講習会補助金交付
 - (1) 1級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会の受講者のうち、鳥取県建設労働者等スキルアップ事業の交付金を受けることのできない方に補助金を交付

3 政策提案事業

- 1) 国・県等の行政機関との意見交換会の開催
 - (1) 技士会連合会(全国・中国)及び行政庁との会議等
 - (2) 県土整備部、会計管理部との意見交換会
- 2) 地方機関と地区技士会の意見交換会に対する助成

4 セミナー事業……………調査研究事業に記載

- (1) 各種研修会・講習会の実施
 - ① 土木技術に関する講習会等の開催
 - ② 1級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会
 - ③ 監理技術者講習の開催

5 その他目的を達成するために必要な事業

- (1) 組織拡充のための活動
- (2) 各種委員会
 - ① 総務委員会 ② 技術委員会 ③ 研修委員会
- (3) 「とっとり女性技術者のつどい（仮称）」の活動

令和8年度 総務委員会事業計画

【事業計画 概要】

1) 会の基盤の拡充

- ・各地区技士会の活動を支援
- ・会員メリットの広報による入会促進
- 令和8年度研修・講習会計画案内のチラシの配布
 - ┌ CPDS制度の活用と普及
 - └ 技士会講習会の普及

2) 令和8年度 定時総会の開催

- ・定款（第13条）による定時総会 令和8年5月25日開催（倉吉シティホテル）

【議題】 議案第1号 令和7年度収支決算(案)に関する件

《監査報告》

議案第2号 理事・監事の選任に関する件

【報告事項】

- ・令和7年度事業報告について
- ・令和8年度事業計画及び収支予算について

3) 会員の表彰

- ・表彰規程等による表彰

《功労賞》 令和8年5月25日 （倉吉シティホテル） 定時総会開催日

長年にわたり役員、委員会の委員として尽力した技士会員および事務局職員

《業績賞》 第37回建設技術発表会時に表彰（令和8年11月25日）

優良工事受賞者の工事担当技士会員

4) 関係行政庁、団体等との連絡調整会議の開催と参加

- ・（一社）全国土木施工管理技士会連合会
- ・中国土木施工管理技士会連合会

5) 技術情報の提供に関すること

- ・（一社）全国技士会連合会発行機関紙および技術図書、資料関係
- ・各行政庁および関係団体からの諸通知、技術に関する資料関係
- ・ホームページによる迅速な情報提供

6) （一社）全国土木施工管理技士会連合会の実施する事業への協力

- ・令和8年度「監理技術者講習」ほか

7) 女性会員の活動（「とっとり女性技術者のつどい（仮称）」へ移行）

- ・ 技士会内 女性会員同士の意見交換
- ・ 他県の女性技術者との交流
- ・ 県技術職員と女性会員との意見交換会
- ・ 各県土整備局担当職員との意見交換会（各地区技士会対応）

8) 若年層の入職促進・人材育成について

(1) 人材確保・育成対策 「建設業の魅力発信事業」（県協会と共催）

① 戦略的広報の展開（県協会と共催事業）

イ) 「鳥取県建設業魅力発信事業」

- ・ 高校生、大学生への出前講座
- ・ 高校生への進路説明会および進路ガイダンス
- ・ 高校生、大学生へのインターンシップ

ロ) 「土木施工管理技士資格取得講習会補助金」の交付

- ・ 1級土木施工管理技士を取得するために、当会の準備講習会を受講する際、受講料3万円を補助し交付する。

（鳥取県建設労働者等スキルアップ事業交付金の交付を受けるものは除く）

ハ) 会員による広報活動

- ・ 若者向けリーフレットの配布および活用

【参考】鳥取県事業

① 「鳥取県建設労働者等スキルアップ事業」

- ・ 1.2級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会 受講者へ受講料3万円助成

② 「鳥取県建設労働者等スキルアップ研修フォロー事業」

- ・ 45歳以下の人が1.2級土木施工管理技士資格を取得するために、県が実施する研修を受講する際、研修期間中受講者の業務をフォローする者の人件費の一部を助成
(10千円/日×受講日数)

(2) 鳥取県事業への協賛

9) 総務委員会の開催

- ・ 技士会運営等について必要に応じて随時開催

10) その他

- ・ 各委員会に所掌しない事項に関すること
- ・ 関係団体への委員の選出

鳥取県建設工事紛争審議委員 1名

(公財)鳥取県建設技術センター理事 1名

(公財)鳥取県建設技術センター建設技術研修検討委員 専務理事

令和8年度 技術委員会事業計画

【事業計画 概要】

1) 建設技術交換会の開催について

- ・意見交換会 ▶良質な社会資本整備を円滑に推進する為、施工管理に係る技術的事項について関係機関と意見交換会を開催。
- ・会計管理部、県土整備部等との懇談会
- ・各地区技士会と各地方機関との意見交換会

2) 若年層の入職促進・人材育成について

(1) 人材確保・育成対策 「建設業の魅力発信事業」 建協会と共催：技士会会員から講師派遣

- ・高校生、大学生への出前講座
- ・高校生への進路説明会および進路ガイダンス
- ・高校生、大学生へのインターンシップ

3) 第37回建設技術発表会の開催

- ・開催日 令和8年11月25日(水)
- ・主催 (一社)鳥取県土木施工管理技士会
- ・後援 国土交通省鳥取県内各事務所、鳥取県、鳥取県建設技術協会
(公財)鳥取県建設技術センター
- ・発表者 会員5名、国交省、県、(公財)鳥取県建設技術センター各1名 計8名
- ・会員表彰 業績賞を同日表彰

4) 第77回中国地方技術研究会への参加

- ・主催 国土交通省中国地方整備局
- ・目的 中国地方整備局管内技術研究会、中国地方整備局および県内の所掌する技術に関する調査・研究・開発の成果発表および建設技術に関する創意工夫の提案等を行い、技術向上と普及を図る。

5) (公財)鳥取県建設技術センターへの支援・協力

- ・公益財団法人鳥取県建設技術センター
[理事] 1名
[建設技術研修検討委員] 専務理事

6) 行政庁関係機関等との各会議の技術的な支援

- ・中国土木施工管理技士会連合会と行政庁との意見交換会 [令和8年8月3日(月)]
- ・行政庁からの技術的内容を会員へ周知

7) 中国地方建設技術開発交流会への参加

- ・主 催 中国地方建設技術開発推進会議
- ・目 的 中国地方建設技術開発推進会議は官・学・民の技術交流を図り、技術開発の推進、新技術の普及、技術力の向上への交流会を開催（各県で開催）

8) 建設技術講習会への参加

- ・主 催 全日本建設技術協議会中国地区連合会
- ・目 的 建設技術水準並びに建設技術者の地位の向上等を目的

9) 第 18 回鳥取県県土整備部測量競技会への参加

- ・測量技術の向上を目的に、県および市町村の技術職員等を対象に行われる
- ・11 月中旬倉吉市で開催予定 監督 1 名、競技者 4 名で構成

1 0) 土木施工管理技術論文の募集および「JCMレポート(現場の失敗)」の寄稿募集

- ・(一社)全国土木施工管理技士会連合会

1 1) 技術委員会の開催

- ・技術的は諸課題の検討および協議（随時開催）

1 2) その他

- ・各委員会に所掌しない事項に関すること
- ・関係団体への支援・協力

鳥取県生コンクリート工業組合 品質管理監査員：5 名 特別委員：会長

令和8年度 研修委員会事業計画

【事業計画 概要】

1) 会員の技術力向上を図るための講習会

I. 鳥取県加点予定研修：(継続学習「CPDS」認定講習会)

※各講習会とも、1日目サテライト講習（エースパック未来中心とWeb講習）、2日目Web講習で開催する。

(1) 建設業法と安全管理 令和8年6月16日、17日

- ①労働安全衛生法の改正
- ②安全管理に関する留意点（法令、規則、熱中症対策等）
- ③現場技術者が知るべき法令（建設業法の改正）

(2) 工事検査・人権学習 令和8年7月23日、24日

- ①鳥取県工事成績評定要領の改訂
- ②鳥取県土木工事監督基準の改定
- ③女性技術者が働きやすい職場環境

(3) 建設基礎講習 令和8年8月20日、21日

- ①道路・河川計画の基礎
- ②構造力学の基礎

(4) 橋梁修繕・コンクリート工 令和8年9月15日、16日

- ①橋梁補修工法と点検方法
- ②長寿命化修繕計画
- ③コンクリート構造物の点検診断・ひび割れ抑制対策
- ④コンクリート舗装

(5) 働き方改革・生産性の向上 令和8年10月27日、28日

- ①建設技術者の生産性向上（働き方改革）
- ②ICT施工の取組状況
- ③最新のDX技術

II. 令和8年度1級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会

令和8年度 土木施工管理技術検定受験準備講習会 [1級] (継続学習「CPDS」認定講習会)

令和8年5月26日～5月28日（中部建設会館）

Ⅲ. 監理技術者講習（主催：全国土木施工管理技士会連合会）（継続学習「CPDS」認定講習会）

倉吉会場：令和8年6月19日（エースパック未来中心）

米子会場：令和8年9月10日（米子食品会館）

鳥取会場：令和8年12月2日（とりぎん文化会館）

※当講習会の講師は、各会場とも技士会会員を国土交通省の講師登録し派遣

2) 技士会講習会の普及

令和8年度は、「働き方改革・生産性の向上」講習会の受講料を正会員は無料、正会員外は1,500円、賛助会員外は3,000円で開催し、多くの正会員の受講を募る。

引き続きWeb講習にも積極的に取り組んでいく。

3) 若年層の入職促進・人材確保について

①鳥取県建設労働者等スキルアップ事業（1人2回限り）

1.2級土木受験準備講習会で、45歳以下の受講者へ受講料3万円の助成

②鳥取県建設労働者等スキルアップ研修フォロー事業

45歳以下の人が1.2級土木施工管理技士資格を取得するために県が実施する研修を受講する際、研修中の受講者の業務をフォローする者の人件費の一部を助成

（10千円/日×受講日数）

③土木施工管理技士資格取得講習会補助金の交付（1人2回限り）

1級土木施工管理技士の取得にあたり、当会の準備講習会を受講する際には、受講料3万円を補助し交付する。

（鳥取県建設労働者等スキルアップ事業交付金の交付を受けるものは除く）

4) 研修委員会の開催

研修・講習会について検討および協議（随時開催）

5) その他

研修テスト判定（会長、各地区会長）

講習終了後、講習会判定会議の協議結果を、鳥取県県土整備部長へ報告および加点申請

令和8年度「とっとり女性技術者のつどい（仮称）」事業計画

【事業計画 概要】

1) 会の発足

- ・「とっとり女性技術者のつどい（仮称）」準備会のメンバーを基本（各地区より計9名）
- ・会の名称の決定

2) 女性会員の交流会の開催

- ・目 的 建設業の就労環境の課題の共有や改善について意見交換を行うほか、日頃の悩みなども相談できる場を創出し、女性会員が働きやすく、働き続けられる職場の環境整備に向けて取り組む。
- ・開催日 令和8年夏～秋（予定）
- ・構 成 第1部 特別講演（講師：建設業で活躍する女性技術者を予定）
第2部 グループディスカッション

3) 女性会員の交流拡大に向けた検討

- ・女性会員の交流拡大による入会促進
- ・女性会員同士の意見交換会
- ・他県の女性技術者との交流会
- ・行政技術職員との意見交換会

4) 女性会員の技術力向上に向けた検討

- ・技士会の女性会員による現場見学会
- ・鳥取県県土整備部測量競技会への女性チームの参加

5) 若年層の入職促進・人材育成

- ・高校生（女子生徒）との交流会（各地区技士会対応）

6) 運営会議の開催

- ・「とっとり女性技術者のつどい（仮称）」の運営等について必要に応じて開催

7) その他